

ウィルチェアーラグビー

10/20



車いすが浮くほど 激しいタックル

青山学院大学青山学院記念館(大学体育館)で行われたウィルチェアーラグビーは、第2回渋谷区長杯として開催しました。

3チームが参加し、車いすのぶつかりあう音が体育館に響く中、AXEが優勝しました。GIO 2018 IWRWFウィルチェアーラグビー世界選手権MVP池崎大輔選手がゲストとして登場し、プレー解説や日本代表メンバーとのトークショーを行い、ウィルチェアーラグビーを身近に感じられる1日となりました。

池崎大輔選手が ゲストに



競技用車いすには 攻撃型(左・中)と守備型(右)が



優勝チームのAXEが 渋谷区長杯を掲げる



区内の小中学生の応援が 場内を盛り上げる

車いすがパンクしたり、倒れたりしてすごい迫力でした!

日本代表の池崎選手の解説で、ルールがよくわかりました。



参加者の声

車いす競技の中で 唯一ぶつかり合う

ここがポイント

男女混合で行われ、障害の程度によってメンバー構成が決まります。車いす競技の中で唯一ぶつかり合いが認められており、迫力あるプレーが魅力です。

オリンピック・パラリンピック競技を リアル観戦しよう!

2020年に区内で開催されるオリンピック・パラリンピック競技を間近で観戦し、選手の迫力や躍動感をリアルに体験するイベントが、10月20日(土)、11月24日(土)に行われました。トップアスリートの試合やデモンストレーション・トークショーには、たくさんの方が参加し、東京2020大会に向け、区民の期待の高まりを感じる一日になりました。

関オリンピック・パラリンピック推進課 ☎3463-1849 FAX3463-3528

「本物」を観に 集まった参加者たち



障害の種類や 程度でクラス分け

ここがポイント

パラ陸上競技は、トラック、フィールド、マラソンがあります。車いす、視覚障害などさまざまな選手が参加するため、障害の種類や程度などでクラス分けされています。

陸上競技・11/24 パラ陸上競技

選手を間近で見られて、東京2020大会がより楽しみになりました。

参加者の声

選手はとても速くて、風のように過ぎていきました!



長田拓也選手と 参加者の100m走対決



デモンストレーションで 100mを走った 山本篤選手



ゲスト3選手による ウォーミングアップ講座



福島千里選手が 笑顔でトーク

陸上競技・パラ陸上競技では、ゲスト到北京・ロンドン・リオデジャネイロオリンピック日本代表、女子100m・200m日本記録保持者の福島千里選手、リオデジャネイロパラリンピック男子走幅跳銀メダリスト、男子4×100mリレー銅メダリストの山本篤選手、2015年北京世界選手権男子4×100mリレー日本代表の長田拓也選手が登場しました。ウォーミングアップ講座を実施した後は、100m・200m走のデモンストレーションを行い、そのスピードに会場からは驚きの声が聞こえました。福島選手は「2020年に新国立競技場で渋谷区の皆さんと素晴らしいオリンピックを迎えたい」と話しました。



このコーナーでは、季節の話題や区内の出来事などを不定期で紹介します。

11月4日 SHIBUYA CITY GAMES

渋谷ファイヤー通り (神南一丁目交差点~神南郵便局前交差点)

公道を陸上トラックにして、60mの世界最速に挑むストリートレース「渋谷シティゲーム-世界最速への挑戦」が開催されました。2回目の開催となった今年は、世界各国からトップクラスの義足アスリート9名が出場しました。その走りに周囲に集まった観客からは大きな歓声があがっていました。



11月24日 42195DASH!!

代々木公園陸上競技場

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連イベントとして、フルマラソンの距離42.195kmをバトンをつなぎリレーイベントが開催されました。

当日は子どもから大人まで536人が参加し、全力疾走でバトンをつなぎ、42.195kmを女子マラソンの世界記録よりも速い2時間14分39秒で走りました。

